



令和2年5月25日
第2学年 学年だより
練馬区立練馬小学校

第2学年 学年経営説明資料

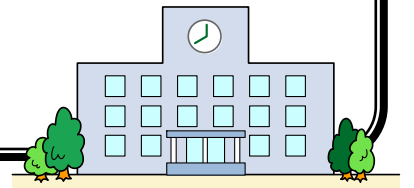
1 担任及び専科教員の紹介

1 組
2 組
養護
図工
算数支援講師
講師
外国語活動講師

2 教育目標

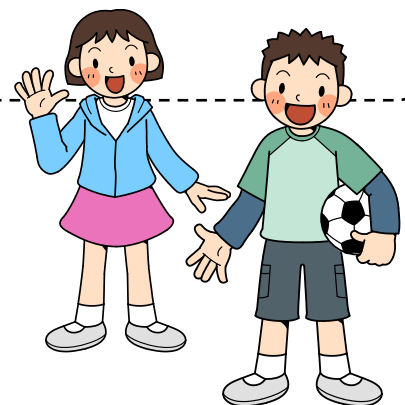
練馬小学校教育目標 「心身ともにたくましい児童に育てる」

- ◎よく考え 行う子ども
- 明るく元気な子ども
- 思いやりがあり やさしい子ども
- なかよく 協力しあう子ども



2年生学年目標

- ☆話をしっかり聞く子ども
- ☆元気にあいさつし、よくあそぶ子ども
- ☆友だちにやさしくする子ども
- ☆助け合い、なかよくする子ども



3 2年生の心と体

・文章を考えながら読むことができるようになり、読書の基礎的な習慣が形成される。

・1年生のときには、1対1の会話が中心だったが、2年生では、先生や友達の話の聞けるようになる。

・知識が豊かになり、見通しがもてるようになる。

・自分の長所、短所が少しずつ分かってくる。

・人に頼らず、何事も自分の力で行おうとする。

・善悪の判断がついてくる。
・ルールを守って遊ぶ能力が発達し、協調性もかなり出てくるとともに、競争意識も発達してくる。

・手先が器用になる。
折り紙、粘土、はさみの使い方がうまくなる。
・鍵盤ハーモニカも上手に吹けるようになる。



・バランスがよくなり、あまり転ばなくなる。
・かけっこが速くなり、ボールをうまく使えるようになる。

・前歯がほとんど永久歯に生えかわり、給食もよく食べる（残さず食べる）ようになる。

・行動範囲が広くなり、交通事故にあう児童が多くなるので、注意が必要

幼児期からの離陸

- ・体つきがしっかりする
- ・動きが敏しょうになる
- ・言語能力、認識力の高まり



同じ年頃の子供たちの関係の中で、自立をはかっていく。

- ・好奇心旺盛になり、知識欲も活発になる。
「知りたい!」 「やってみたい!」



子供たちの意欲を大切にし、上手くいってもいかなくても、そこから考える姿勢を育てる。

☆学校生活に慣れ、不安感がなくなったり自分でできることが増えていきます。少しずつ子供に任せる部分を多くし、自信をつけていくことが必要です。

しかし、まだまだ保護者の方の支えは欠かせません。

いつも見守っているという姿勢と毎日の細やかな言葉掛けが子供たちの安心感につながります。ご協力をお願いします。

☆成長には個人差がありますので、ほかの子供と比べるのではなく、その子の成長に目を向けていきましょう。

4 2年生の学習

国語

- ・事柄の順序を考えてはっきり話す
- ・大事なことを落とさないように聞き、感想をもつ
- ・順序よく文章を書く
- ・文章の内容の大体を捉える
- ・はっきりした声で音読する
- ・かたかなの読み書き、漢字160字、「は・へ・を」の使い方

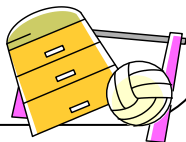
算数

- ・1000までの数・数の大小・数の構成
- ・たし算・ひき算の筆算（2位数・3位数）
- ・かけ算九九
- ・長さ（mm、cm、m）
- ・時計・時刻・時間（日、時、分の関係）
- ・かさ（mL、dL、L）
- ・三角形・四角形・正方形・長方形・直角三角形・箱の形
- ・簡単な表やグラフ



体育

- ・体づくりの運動あそび
（体ほぐし、移動する動き、用具を操作する動き、力試しの動き）
- ・器械・器具を使つての運動遊び
（固定施設、マット、鉄棒、跳び箱）
- ・走・跳の運動遊び
- ・水遊び
- ・ゲーム（ボールゲーム、鬼遊び）
- ・表現リズム遊び



生活科

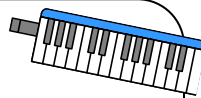
- ・人と関わる
- ・自然や生き物と関わる
- ・地域を知る
- ・自分の成長を振り返る

図工

- ・絵
- ・工作
- ・鑑賞

音楽

- ・歌唱
- ・楽器の演奏
- ・鑑賞
- ・音楽づくり



外国語活動

- ・あいさつ
- ・アルファベット
（大文字）
- ・簡単な単語

☆学習習慣の確立

- ・授業中の姿勢や話の聞き方、話し方（「はい。」、立つ、「～です。」）などの確立。
- ・10分×学年の家庭学習の習慣化。
- ・ブックウォーク、音読を通して読書に取り組む。
- ・毎週金曜日の「書きたいむ」で書く力を定着させる。

☆学習の中で大切にしたいこと

- ・興味や関心をもって学習すること
- ・話や友達の意見を聞くこと
- ・よく考えること
- ・自分の思いや考えを表現すること

☆学習に対する構え

- ・「学校は間違えてよいところ」
- ・分からないことは自分から聞く（先生に 友だちに 家族に）
- ・チャイム着席
- ・忘れ物や落とし物をしない
- ・鉛筆と消しゴム、下敷きの用意と後片付け
- ・宿題を確実にする。（音読、漢字、計算ドリル、プリント）
- ・家庭学習（学年×10分）



★毎日の連絡帳の確認をお願いします。

☆ご家庭へのお願い

- ・鉛筆は、六角形、2Bの鉛筆にそろえ、短くなったら新しいものに変えてください。
- ・家庭学習でも、鉛筆を正しく持っているかを確かめ、正しい持ち方をするよう声かけをお願いします。
- ・学校で学習したノートを見ていただき、お子さんの課題を把握するようお願いいたします。
- ・宿題や家庭学習を見ていただき、正しい字に直させてください。
- ・既習の漢字は使うように、声かけをお願いします。

5 学校生活

◎3つの「あ」→あいさつ、あつまり、あとかたづけ

- ・思いやりをもって友達とかかわる
- ・ほめて育てる
- ・善悪の判断ができるように（「いけないことはいけない」と、ときに厳しく）
- ・協力
- ・責任（自分のことは自分でやる姿勢、すすんで動く。）



6 その他

①ノートについて

4月に国語（12マス）、算数（14マス）、漢字練習（50字）のノートを学校で購入しています。使い終わりましたら、同じマスのノートをご家庭で購入してください。

②図工の授業について

図工室に移動しての授業があります。教室移動の際に使用する手さげをご用意ください。

【図工の持ち物】：教科書（下）、絵の具セット、クレパス、雑巾（※）、手さげ

※ 絵の具バッグに入れるミニ雑巾とは別に、図工室用として1枚をご用意ください。

③欠席の際の連絡

- ・感染症防止の観点から当分の間、欠席の場合は電話にて学校にご連絡ください。
- 欠席した際、次の日の持ち物等の連絡は、担任が電話にてお伝えします。

④教科書などの教室置きについて

時間割によっては、教科書や副教材などで、ランドセルがとても重くなってしまうので、以下のものは学校に置いておきます。

- ・音楽セット（教科書、歌集、鍵盤ハーモニカ、鍵盤ハーモニカテキスト）
- ・図工セット（教科書、絵の具、ぞうきん）
- ・道徳の教科書、副読本